

学校団体利用・申込方法



1. 利用料金
学校団体は、科学館が別に定める規則に基づき、児童・生徒・引率教員の利用料金は無料となります。

2. 学校団体利用ができる日
平日の午前・午後 ※常設展示室は開館時間中（9:30～17:00）いつでも利用できます。

学校団体利用ができない日

- ・休館日 月曜日、祝日の翌日
- ・臨時休館日 5月8日（水）、7月2日（火）、7月9日（火）、8月27日（火）～30日（金）、10月16日（水）、3月18日（火）～19日（水）
- ・学校長期休業期間 夏期7月23日～8月23日、冬期12月24日～12月27日、春期2025年3月24日～3月31日
- ・全国都市緑化かわさきフェアに伴う臨時開館日 10月21日（月）、10月28日（月）、11月5日（火）、11月11日（月）

プラネタリウムの学習投影は5月9日からの実施です。

学習投影利用ができない日

- ☆第1木曜日・第3水曜日・第3木曜日 ☆毎週水曜午後
- ☆川崎市の市制記念日（7月1日） ☆かわさき家庭と地域の日（10月15日） ☆機器調整日（お問い合わせください）

科学館職員が解説を行う林の観察・地層観察は、平日の火・金曜日のみです。

3. 雨天時昼食利用の予約受付（1枠30分） ※諸事情により利用できない場合があります
学習投影や林・地層観察を利用する団体は、空きがあれば、昼食利用の部屋（学習室・実験室）が予約できます。

実験室の利用に関しては、幼稚園・保育園の団体は安全上の理由から御利用になれません。

- (1) 昼食利用時間 ① 11:30～12:00（プラネタリウム学習投影 10:00の回を利用する場合）
- ② 12:00～12:30（プラネタリウム学習投影 13:30の回を利用する場合）
- ③ 12:30～13:00（プラネタリウム学習投影 11:15の回を利用する場合）

(2) 各室の収容可能定員数 学習室①40名 学習室②40名 学習室③36名 実験室46名

※科学館利用団体以外の昼食利用予約申込は、利用日の2ヶ月前同日から前日までです。

「アストロテラス」での、太陽・星間の星の観察を御希望・お考えの場合は、予約担当係にお申し出ください。

4. 利用申込方法

利用希望日が決まったら、科学館へ電話で学校団体利用の予約申込をしてください。また、利用交通機関等についてもお知らせください。

※川崎市内の学校団体は6ヶ月前の同日、市外の学校団体は3ヶ月前同日から、それぞれ利用日の1ヶ月前同日までが予約受付期間です。

・「プラネタリウム観覧及び減免申請書」「地層観察申込書」「林の観察申込書」を作成して、御提出ください。

「申請書」を科学館ホームページ <https://www.nature-kawasaki.jp/reserve.html> からダウンロードし、FAX・郵送のいずれかの方法で

利用2週間前までに提出してください。提出後、返送します。

利用日当日は、科学館から返送した「申請書」を持参し、受付をしてください。

中止・延期する場合は、直ちに電話連絡してください。

学校団体独自で地層観察を行う場合も、電話予約の上、地層観察申込書を科学館に御提出ください。

5. バス駐車場の申込（東口ビジターセンター） ※生田緑地東口入口の駐車場

バスを御利用の団体は、別途、駐車予約が必要となります。

※生田緑地公式ホームページの「アクセス」→「生田緑地東口駐車場」→「タイムズの駐車場予約サービス」から予約してください。

6. 団体予約申込時の注意

（予備日の予約）

・予備日の予約、かけもちでの予約はできません。

⇒ 例：他施設と、当日はどちらか一方のみ実施、当日の天気等によって一方のみ実施などの「かけもち」予約は受付できません。

（天候に関連した予約）

・雨や雪の場合の中止を前提とした予約 ⇒ 交通及び安全上の問題のため受付可能です。

・雨や雪の場合のみの実施とした予約 ⇒ 他団体（学校）の予約機会を損なうため受付できません。

7. 科学館の下見 館内常設展示の下見は連絡不要で、開館時間中なら随時御覧いただけます。

○プラネタリウムや地層・林の観察の下見が必要な場合は、御連絡ください。ドーム内の下見は、投影時間外でお願いします。当日のプラネタリウムの内容について確認したい場合は、天文担当職員に御相談ください。

※学習投影の時間に下見する場合は、減免対象として無料となります。一般投影の時間に下見する場合は、減免対象にならず、有料となります。

★お問い合わせ先
かわさき宙と緑の科学館
〒214-0032
川崎市多摩区枳形 7-1-2
TEL 044-922-4731
FAX 044-934-8659
メール mail@nature-kawasaki.jp
ホームページ
<https://www.nature-kawasaki.jp/>

〈交通の御案内〉

○電車の場合

小田急線 向ヶ丘遊園駅 南口から 徒歩 15分

JR南武線 登戸駅から 徒歩 25分

○バスの場合

・武蔵溝ノ口駅 南口から 市バス 溝19

「向ヶ丘遊園駅南口」行き 20分

・向ヶ丘遊園駅 南口から

市バス 溝19「溝口駅南口」行き 5分

市バス・東急バス た83「たまプラーザ駅」行き 5分

・たまプラーザ駅から 市バス・東急バス た83

「向ヶ丘遊園駅南口」行き 20分

⇒ いずれも「生田緑地入口」下車 徒歩 5分



プラネタリウム学習投影・地層観察・林の観察 の御案内

2024年度版「かわさき宙と緑の科学館利用ガイド」



【プラネタリウム学習投影】

かわさき宙と緑の科学館では、学校団体向けのプラネタリウム学習投影を科学館職員が生解説で行います。

投影には、「かわさき宙と緑の科学館」のために開発された投影機 MEGASTAR-III FUSION を使用しています。これまでの MEGASTAR の星空の美しさを継承しつつ、さらにリアルな星空を追求し、星の精密な明るさの差や色をより忠実に再現し、生解説の魅力を最大限に引き出しています。

さらに、圧倒的な映像クオリティを誇るデジタルスペースエンジン Uniview を操作しながら、地球から宇宙の果てまで旅するような体験もできるなど、リアルなプラネタリウム学習投影を御覧いただけます。



【地層観察】

生田緑地は、関東ローム層研究の発祥の地といわれ、約30万年前から数万年前までの火山噴出物の地層を観察することができます。それ以前に堆積した海成層である「おし沼砂れき層」や「上総層群飯室層（飯室泥岩層）」も観察することができます。

生田緑地の枳形山を登りながら、6つの露頭を科学館職員が生解説します。常設展示室にある高さ8mの地層タワー（生田緑地の柱状地層模型）には約100万年間に起こった地質学的な事件・状況や当時の環境を表したアイコンを表示しています。川崎の大地がどのようにしてできたのかを解説しています。



【林の観察】

かわさき宙と緑の科学館のある生田緑地は、市内最大級の緑の宝庫です。雑木林や水辺などで、一年を通して数多くの植物、昆虫、野鳥などを観察することができます。実際にフィールドを歩きながら、科学館職員が生解説します。

子どもたちの興味・関心や観察時間・季節に合わせて、内容について打合せが必要ですので、事前に科学館職員へ御連絡をお願いいたします。

☆常設展示室 (予約不要)

- 自然の展示では、「川崎の大地」「丘陵の自然」「街の自然」「多摩川の自然」をテーマに川崎市域を中心とした自然やそこに生きる多くの生き物を紹介しています。
「生田緑地ギャラリー」では、生田緑地で見られる生き物の標本などを展示しています。
- 2階天文・宇宙の展示では、宇宙の成り立ちを空間の広がりや時間の経過で紹介しています。



館内展示「川崎の大地」

☆プラネタリウムの学習投影 (要予約) 定員200名

- 平日火曜日～金曜日、1日3回行っています。※一部利用できないことがあります。
- ・学習投影時間 ①10:00～10:45 ②11:15～12:00 ③13:30～14:15
- ・1校単独での利用の場合、投影内容は天文担当職員と相談が可能です。
川崎市内の小中学校は、校庭からの360度のパノラマ画像(スカイライン)を使用した投影が可能です。学校に配布されたプログラム「ステラドームスクール」を活用した学習投影を御希望の場合は、予約申込時に天文担当職員と御相談ください。

学習投影内容例

小学校低学年	星空と月の世界
	(1) 夜空の星には、明るさや色が違うものがある。 (2) 星をいくつか結びと空にいろいろな形ができ、星座が描ける。
小学校3年	星、太陽の動きと方角・季節の星座
	(1) 太陽は東からのぼり、南を通過して、西へと沈む。 (2) 夜空の星には、明るさや色が違うものがある。 (3) 星座は星の集まりである。
小学校4年	星・月・太陽の動き
	(1) 星・月・太陽は絶えず動いている。 (2) 夜空の星には、明るさや色の違うものがある。 (3) 星の集まりは、並び方は変わらないが、1日のうちでも時刻によって、位置が変わる。
小学校5年	季節の星座
	(1) 夜空に見える星は季節によって違う。 (2) 季節ごとの星座を知ること、天文、理科への興味を高める。
小学校6年	月と太陽
	(1) 月と太陽を観察すると、月の輝いている側に太陽がある。 また、月の形の見え方は、太陽と月の位置関係によって変わる。 (2) 月の表面の様子と、太陽の表面の様子は違う。
中学校	地球の自転と公転・内惑星の満ち欠け・太陽系の構造
	(1) 日周運動や星座の年周運動の観察、太陽の南中高度から地球の自転と公転について理解する。 (2) 太陽や月、惑星の観察から太陽系の構造を理解する。 (3) 太陽系惑星の構造の違いについて調べる。

小学4年生プログラム例

時間(分)	投影・解説内容	留意点・備考
0	プラネタリウムの説明 ○はじめのあいさつ ○観覧上の注意 ○部屋の説明と機械の説明 ○天頂と方位の説明	・方位は各学校のスカイラインを使用する。
5	川崎の夜空 ○当日の朝7:00から日の入りまでの、太陽の動きの観察 ○夕焼けから日の入り ○学校から見える今晚8時の空 ・一等星や明るい惑星を中心にいくつかの星の解説	※太陽の日周運動が一目でわかるような演出をする。 ※2～3等星までの明るい星を投影。各学校の状況に合わせて夜間の観覧は調整可能。
10	富士山の夜空 ハケ岳や ○その日に見える代表的な星座 ・各星座の説明を神話などもまじえて解説 ・星座に含まれる明るい恒星の色と明るさの違いの解説	※6等星までの星を投影 ※解説する星座について調整可能。
15	月 ・いろいろな形に見える月についての解説 (新月・三日月・上弦の月・満月・下弦の月・有明の月など)	※その日に見える天体によって解説の順序は異なる。調整可能。
20	星の動き ○恒星の日周運動 ・各方位の星の動きの解説 ・星座は形を変えずに動いていることの解説	※12等星までの星を投影
25	宇宙へ ○宇宙で見る星空 ○惑星 ・その日見られる惑星の解説 ○Uniview 太陽系ツアー ・太陽系の各惑星の解説	※12等星までの星を投影 ※Uniview 太陽系ツアーを自由に再構成できるデジタルプラネタリウムシステム
30	夜明けへ ○夜半過ぎから日の出 ○退場についての諸注意 終わりのあいさつ 終了	

【お願い】

理科などの学習の一環で、プラネタリウム学習投影を御利用される場合、解説員が適切な学習投影を行うために、電話予約後に提出する「プラネタリウム観覧及び減免申請書」に付属の「事前アンケート」の所定欄に、来館日までの「学習の状況」(学習前・中・後)や「御希望される投影内容」について必ず御記入ください。当日の投影内容の参考とさせていただきます。



学習投影で御来館いただいた小学生の皆さん全員に、当館オリジナル「ほしぞらワークシート」をお配りしています。

☆昼間の太陽・星の観察 (要予約)

- 晴天時は、当館3階にあるアストロテラスで、太陽や昼間の明るい星・惑星の観察ができます。
- ・1クラス約15分、4クラスで1時間程度です。
- ・午前11:00～12:00、または、午後13:00～14:00の間で実施できます。
- ※太陽専用望遠鏡、20cm屈折式望遠鏡を使用して観察を行います。
- ※観察をお待ちいただく間、他のクラスは館内見学をお願いします。
- ※荒天・雨天・曇天は中止となります。



太陽専用望遠鏡

☆地層観察 (要予約) (科学館職員による解説は、火曜日・金曜日のみ実施)

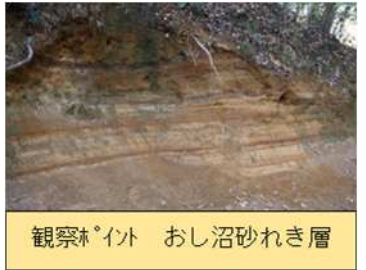
○科学館職員による解説

- 実施時間：午前の部 9:30～12:00、午後の部 13:00～15:30
- ・4クラスまでの所要時間は、約80分間+(クラス数-1)×15分間(例：4クラスの場合 9:30開始で全クラス終了予定は11:35)
- ・5クラス以上の学校は、4グループに編成替えをお願いします。
- ☆混雑を避けるため、観察開始時刻をグループごとに15分ずらして行います。
- 4番目のグループは、1番目のグループが観察に出発したおおよそ45分後に観察に出発となります。
- ※雨天時は、コース見学は実施しません。学習室での解説(雨天プログラム)は可能です
⇒利用予約の際にお申し出ください(雨天プロは1回最大70名まで。45分程度の交代制となります)。

- 児童・生徒のグループごとにコースを回り、自分たちで観察をするプランで地層観察を予定している学校
科学館職員の解説はつきません。学校対応(先生による解説)での実施を御検討ください。
- ☆学校(担任)の先生が指導できるようにサポート(事前の下見や解説用フリップの貸出)を行います。

☆地層観察を学校の先生が独自に行う場合の研修について

- 研修を希望される学校は、希望日時について科学館職員と御相談ください。
- 内容①枳形山で観察できる露頭6か所を取り上げて、実際に観察しながらそれぞれの露頭の特徴・露頭の解説内容について
- ②科学館で作成した地層に関する学習カードの利用のしかたについて



観察ポイント おし沼砂れき層

☆林の観察 (要予約) (科学館職員による解説は、火曜日・金曜日のみ実施)

○科学館職員による解説

- 実施時間：午前の部 9:30～12:00、午後の部 13:00～15:30
- ・4クラスまでは、所要時間60分間+(クラス数-1)×15分間
- ※4クラスの例：60分+3×15分=105分 1番目から最後のクラスが終わるまでトータル約105分を要します。
- ・5クラス以上は、4グループ編成をお願いします。
- ・グループごとに15分間の間隔をあけての時差スタートになります。
- スタート地点を調整して、全グループが同時に開始することもできます。電話予約時に御相談ください。
- ・季節によって観察対象が変わりますので事前に科学館職員と御相談ください。
- ※悪天候時等は「林の観察」は実施しませんが、展示室での解説は可能です。予約申込の際にお申し出ください(1クラス40名まで、15分交代制)。



☆館内施設の御紹介 (常設展示室・アストロテラス・自然観察テラス・学習室)



【常設展示室】

生田緑地にくらす生き物たちを総合的に紹介するコーナーや、川崎の丘陵地で見られる生き物を紹介するコーナーなどがあります。



【アストロテラス】(要予約)

科学館3Fにある天体観測スペースです。望遠鏡で太陽や、昼間でも見ることが出来る明るい恒星などを観察できます。利用を希望される場合は、御相談ください。



【自然観察テラス】

科学館2F天文展示コーナー脇から自然観察テラスに出ることが出来ます。休憩などに御利用いただけます。お食事はできません。



【学習室】(要予約)

科学館2Fにある学習室は、雨天時の昼食場所として御利用いただけます。プラネタリウム学習投影・地層観察・林の観察の予約申込時にお申し込みください。